



水道トピックス

(VOL.3) 平成13年

就任あいさつ

水道事業管理者 西澤 義一郎

市民の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃水道事業にご協力をいただき誠にありがとうございます。

本年5月から水道事業管理者に就任いたしました西澤です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

水道事業は、お客様に安全な水を安定的に24時間休むことなくお届けするとともに重要な事業でございます。これを思いますと身の引き締まる思いでございますが、より良いサービスの向上のため一生懸命努めてまいりますので、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さて、本年は8月に濁水があったものの、断水などご迷惑をかけることなく通常給水を維持することができました。皆様のご協力に対しまして改めてお礼申し上げます。

今回の水道トピックスは、平成12年度水道事業会計の収支についてご報告するとともに、水道に関するアンケート調査、水のおいしさ等についてお知らせします。

平成12年度水道事業会計の収支結果について

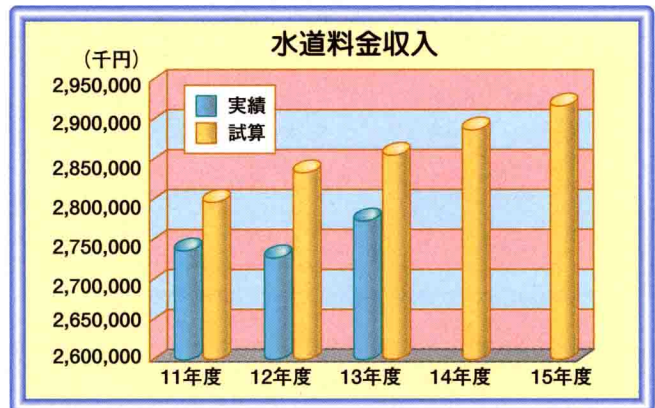
(1) 水道料金

平成11年度に改定された現在の水道料金は、平成11年度から平成15年度までの5年間の収支予測をもとに決定されています。算定時の水道料金の収入見込額と、平成12年度決算の結果は次の表のとおりです。

◎ 料金収入が伸びなかった主な要因

- ① 人口の増加が予想を下回り、水需要が伸び悩んだこと。
- ② 景気の低迷により、事業用の水需要が減少傾向にあること。

こうした傾向は今後も続き、水道料金収入の大幅な増加は見込めないものと思われまます。



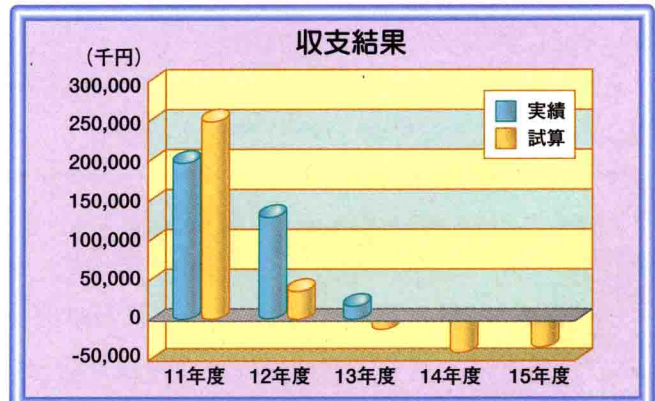
(2) 平成12年度水道事業会計の収支報告

平成12年度水道事業会計は、1億2,715万1千円の利益をあげることができました。当初見込んでいた利益は3,398万4千円ですので、約9,300万円増加したことになります。

◎ 利益が増加した主な理由

営業収支(水をお届けするまでの費用と収益の差)は、概ね試算どおりでしたが、借入金の支払利息が約9,000万円減少したため。

$$\text{利益(又は損失)} = \text{収益} - \text{費用}$$



※水道料金収入及び収支結果の平成13年度数値は予算額です。

決算の結果が目標を上まわるよう効率的な経営を進めてまいりますので、よろしくご支援くださいますようお願い申し上げます。

「水道に関するアンケート」 調査結果のお知らせ

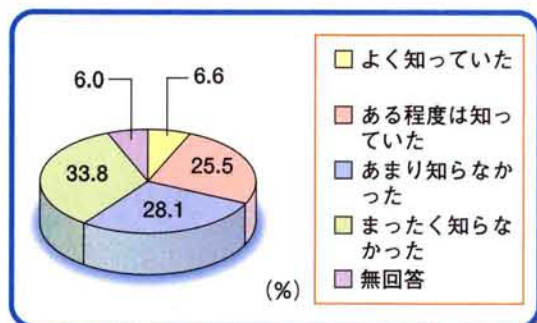
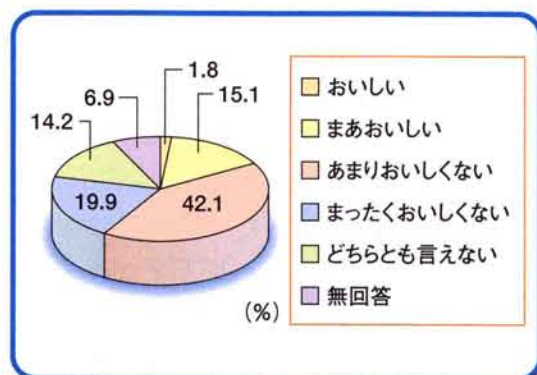
水道部では昨年、水道事業に対するお客様のニーズを広範囲かつ客観的に調査し、これからの水道事業における諸施策決定の基礎資料とすることを目的に「これからの水道」に関するアンケートを実施しました。市内在住18歳以上の男女2,000人を対象に調査を行った結果、1,229人の方から回答をいただきました。

このアンケートは、調査の内容を(1)利用状況について、(2)水源について、(3)サービスについて、(4)今後の水道事業について、の4項目に大別して合計20問の質問をしました。この中から、主な結果をお知らせします。

水道水の「味」について

水道水の味についての問いには、「あまりおいしくない」が最も多く、これに「まったくおいしくない」とした人を合わせ「おいしくない」とする人が6割以上を占め、反対に「おいしい」又は「まあおいしい」とした人は2割弱という結果でした。

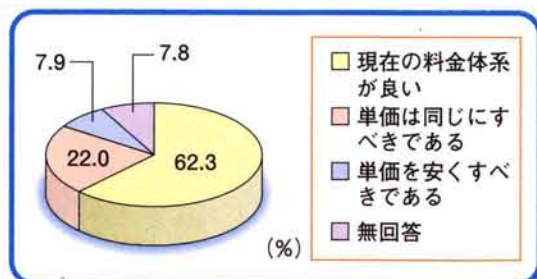
これまでの水道事業は、増大する水需要に対処することを第一の目標としてきましたが、これからは、水の味についても十分配慮した水道づくりが求められています。鍵山浄水場や埼玉県営水道も浄水処理の高度化を検討しています。



入間市の水源

入間市の水道水は、入間川から取水した水が約1割、埼玉県営水道から購入した水が約9割となっています。このことを、「知っていた」とする人は3割程度でした。

増加する人口及び給水量に対応するため、昭和49年から埼玉県営水道を導入し、水源の確保を図ってきました。



料金体系

入間市の水道料金は、使用量が増すごとに1㎡あたりの単価が高くなるしくみになっています。この料金体系についてたずねたところ、「現在の料金体系が良いと思う」とした人が6割以上を占めました。

限りある水資源を有効に使用していただくため、節水効果の高い料金体系について多くの方にご理解いただけているようです。

漏水にご注意ください!

漏水は、見た目にはわずかでも1日24時間毎日となると大変な量になり、**その料金もお客様の負担となります。** 宅地内の水道設備（給水装置等）を管理するのはお客様ご自身です。

漏水の早期発見のため、**こまめな水道メーターの点検**を心掛けましょう。

点検のしかた

すべての蛇口を閉めて量水器（水道メーター）の中の**コマ**が回っていないかを見ます。**コマがゆっくりでも回っていたら漏水**していますので、指定水道工事店へ修理を依頼してください。



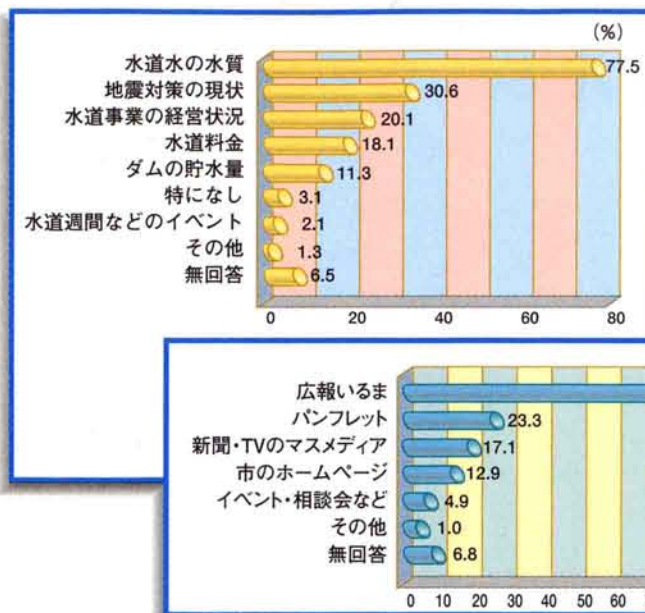
知りたい情報と情報提供手段（複数回答）

水道に関してどのような情報がほしいかの問いには、「水道水の水質」が最も多く、次いで「地震対策の現状」、さらに「水道事業の経営状況」の順になっています。

また、それらの情報はどのような方法で知らせてほしいか尋ねたところ、「広報いるま」が圧倒的に多く、次いで「パンフレット」となっています。

水道に関する各種情報については、「広報いるま」及び「水道トピックス」でお知らせしています。

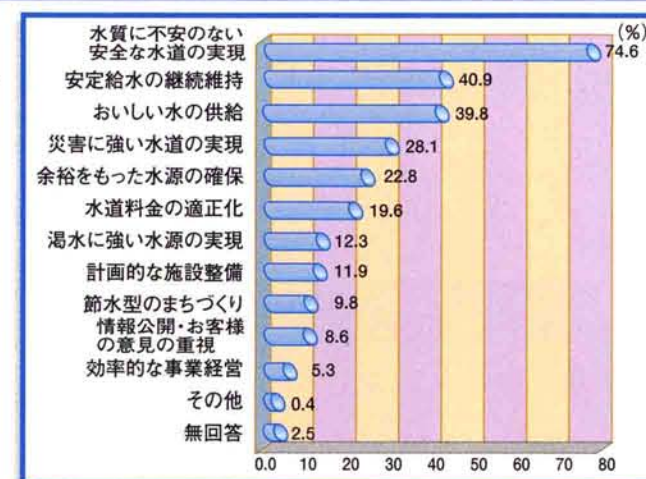
また、水道部ホームページ「いるまの水」でもご覧いただくことができます。



今後の重点施策（複数回答）

今後の水道事業にどのようなことを望むかについての問いでは、「水質に不安のない安全な水道の実現」が圧倒的に多く、次いで「安定給水の継続維持」となっており、「安全な水の安定的な供給」が、水道事業に最も望まれていることが明らかになりました。また、「おいしい水の供給」との回答も約4割あり、水道水の味に対する要望も強いことがわかりました。

今後も「安全な水」をお届けするため、水質管理には全力で取り組むとともに、安定給水のための施設づくりを計画的に実施していきます。



今回のアンケート調査では、安全な水、安定供給、節水、水道料金など、生活に密着した事柄についての関心や要望が高いことがわかりました。一方で、日々の生活との関連が薄い水源や水道事業の経営状況など、事業内容の周知度は以外に低い結果となりました。また、「おいしい水」へのこだわりが強く、多くの方がより良質な水を求めていることもわかりました。

皆様のご協力によりとりまとめたこのアンケート結果は、今後の水道事業運営に際して貴重な資料として活用していきます。

ホームページ開設

水道部では、平成13年4月から、独自のホームページ「**いるまの水**」を開設しています。事業内容や経営状況、水質検査結果、各種問い合わせへの対応など多くの内容を掲載しています。どうぞご利用ください!!

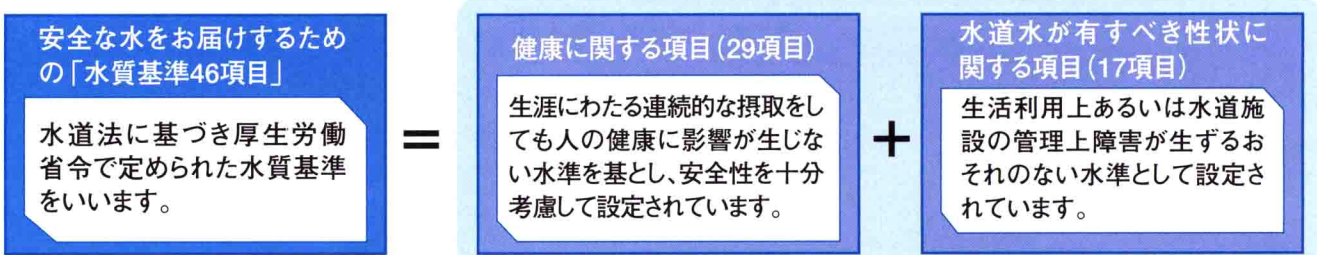
アドレスは <http://www.city.iruma.saitama.jp/water/mizuindex.htm>（入間市公式ホームページからのアクセスも可能。）

「安全な水」と「おいしい水の目安」



【安全な水】

市では、安全な水をお客様にお届けするため、定期的に水質検査を実施しています。通常、私たちが呼んでいる「水質基準」とは、水道法に基づき厚生労働省令で定められたものをいいます。この水質基準は、「健康に関する項目(29項目)」と「水道水が有すべき性状に関する項目(17項目)」の2つから成り立っています。



※水道法に基づき実施した市内各地区の水質検査結果については、上記項目すべてにおいて水質基準に適合しています。
 [詳細は、広報いるま(H13.7.15号)及び水道部ホームページ「いるまの水」に掲載しています。]

【おいしい水の目安】(基準値ではありません)

普段、私たちが何気なく飲んでいる水も、環境条件によって味が違って感じます。それでは、おいしいと感じる水とはどんな要件を満たしているのでしょうか。

「おいしい水研究会」が示した『おいしい水の目安(要件)』をご紹介します。

※おいしい水研究会とは、昭和59年8月厚生労働省(当時の厚生省)が設置したものです。

水質項目	入間市の水 (H13年9月の検査結果)	おいしい水の 目安(要件)	摘 要
蒸発残留物	163mg/ℓ	30~200mg/ℓ	主にミネラルの含有量を示し、量が多いと苦味・渋味等が増し、適度に含まれるとコクのあるまろやかな味がします。
硬 度	80.4mg/ℓ	10~100mg/ℓ	ミネラルの中で量的に多いカルシウム、マグネシウムの含有量を示し、硬度の低い水はくせがなく、高いと好き嫌いがでます。カルシウムに比べてマグネシウムの多い水は苦味を増します。
遊離炭酸	2.6mg/ℓ	3~30mg/ℓ	水にさわやかな味を与えますが、多いと刺激が強くなります。
過マンガン酸 カリウム消費量	1.2mg/ℓ	3mg/ℓ以下	有機物量を示し、多いと苦味をつけ、多量に含むと塩素の消費量に影響して水の味を損ないます。
臭 気 度	1未満	3以下	水源の状況により、さまざまな臭いがつくと不快な味がします。
残留塩素	0.9mg/ℓ	0.4mg/ℓ以下	水にカルキ臭を与え、濃度が高いと水の味をそこないます。 (水道法では0.1mg/ℓ以上必要です)
水 温	23.8℃	最高20℃以下	夏に水温が高くなると、あまりおいしくないと感じられます。冷やすことによりおいしく飲めます。

水のおいしさを判断するのは個人の味覚によりますので個人差があります。また、水のおいしさは様々な要件によって左右されます。例えば、味を良くする成分を含み、味を悪くする成分を含まないことや飲む人の置かれた環境条件によって違ってきますが、次のようなときにおいしく感じられます。

- ①水温が体温より20~25℃低いとき。
- ②気温が高く、湿度の低いとき。
- ③喉が渴いているとき。特に運動をしたあとなど。
- ④水を飲む容器や周囲の雰囲気にも合ったとき。

特に、水温は水のおいしさを決める重要な要素です。

水道事業は『安全な水を安定供給』することが最大の目的であり、また使命でもあります。これに加え、『おいしい水』についても、お客様のニーズに応えられるよう努めてまいります。